

地域の労働者と青年の結集をめざす

横三労連新聞 第138号



2018年3月12日発行

docomo

au/ソフトバンク

<http://www.yokosan.info/index.htm> e-mail: yv2t-tnk@asahi-net.or.jp

238-0006 横須賀市日の出町2-9 046-823-0210 (内線433)



合宿講義 No. 4

原発汚染水及び高線量核のゴミ海洋
深海海中保管場所 by 新倉正義さん

春の県民集会に1000人！

3/4(日)、好天に恵まれた反町公園に、1000人が集まりました。

集会では、共産党の畑野君枝衆議院議員の挨拶に続き、自由党の県連代表からの挨拶があり、引き続き野党共闘の健在ぶりがうかがえました。

集会でのコールは、青年が今どきのコールを指導して、雰囲気盛り上げてくれました。

春闘方針を決める第1回評議員会は、2/19(月)、評議員7名と役員14名が参加して開催されました。土建からは、拡大月間とアスベスト訴訟支援の訴え、県職労からは若い人が、組合費が払えず拡大が進まない状況の報告、自交総連からは2/1の宣伝の報告、三浦市職労からは現業職の厳しい状況報告、うわまち病院からは組合説明会の予定、みなみからは春闘とスポーツデーの報告、年金者からは、年金訴訟の報告があり、自交総連の宣伝について、市民向けにも取り組んでほしいとの意見が出ました。尚、合同労組の争議は、2/23の第2回労働審判で勝利的和解が成立し、円満退職となりました

福島第一・第二原発沖合い、岩手県山田湾東経142度線に、洋上自然再生電力生産施設兼海中水深マイナス300m以下に汚染水、日本海溝太平洋側の海抜マイナス千m~三千m間に高線量保管施設を2重3重に外部への漏水対策。管理は原発所有者と日本政府及び国連機関との共同責任管理。

日本にはプルトニュームが広島原爆換算5千~6千発分保有、再稼働すればさらに増えます。核のゴミ無害化に縄文時代から現在までの10倍以上かかります。無害化する技術と管理方法の確立できる内容を三浦半島の経済労働環境に貢献することを久里浜火力発連環境アセス意見書にして提出しました。



組合激励&労働学校オルグに5名参加！

3/7(水)、昨年同様に春闘と労働学校の合同オルグ行動を行い、5人が参加しました。今年は、たたかひの支援を中心に要請先を選び、私教連の湘南学院と横須賀学院、化学一般の東邦化学、神自教労組の横自、久里自を回りました。自動車学校も12時~13時が昼休みなので、来年はちょっと大変だけど2回に分けていったほうがいいのか、検討課題になりました。